

# いつも君がいた

詞 はらやましずお 曲 銀杏ふみ

---

泣き出しそうな 空を見上げて 僕らは出かけたね

あの夏の午後 中野駅前 どこへ行くとともに決めずに

好きとか魅力だとか お互い気づかないまま…

あの夏 僕の心には いつもそこに君がいた

最後に逢った 時に君が キスしてくれた頬

もうすぐ 花嫁になる君に 僕は何も言えずに

今日も一人この場所で 来るはずもない君待つ…

あの夏 僕の心には いつもそこに君がいた

どしゃ降りの雨の中 夜の国道を走れば…

君との こともすべて 流されてしまうようだ

あの夏 僕の心には いつもそこに君がいた